

Happy  
Mother's Day

## 動物病院ニュースレター 2020年5月号



### ポカポカ心地良い季節

動物病院の5月は“予防の季節”です。  
まだ予防が済んでいない方は、しっかりと予防を行ってから  
ご家族と一緒に暖かい季節を楽しみましょう。



### 人獣共通感染症にご注意ください！



#### ズーノーシス(動物由来感染症)とは？

動物（主にペット）から人に感染する病気の総称です！

昨今騒がれております新型コロナウイルスが、ワンちゃんから検出されたニュースからも、世間の注目を浴びましたズーノーシスに関してです。※新型コロナウイルスの犬・猫から人への感染は現在確認されていませんのでご安心ください。

ズーノーシスは動物から感染する病気 “ペット感染症” と呼ばれ、ワンちゃんや猫ちゃんが原因で人にも感染してしまう病気のことです。

これに当てはまる病気はワンちゃんや猫ちゃんの持っている寄生虫や細菌が、噛まれたりキスをしたりしたときに体内に入ってくることで起こるものが多いです。

スキンシップやフン尿の処理はとっても大切なことですが、そのことを意識して行うように しましょう。



## 1分でわかるズーノーシスチェック

- 愛するペットだから、キスなんて当たり前。自分のおハシや口移しでご飯をあげることも！
- ペットを抱っこしたり、なでたり、遊んだ後、特に手を洗わないし、気にしていない。
- ノミやマダニは見つけてから駆除している。
- お散歩では草むらなども自由に歩かせている。電柱のニオイ嗅ぎなども好きなようにさせている。
- おなかの虫なんて、うちのコに関係ないし、いるわけがない、と思っている。
- よく公園(ドッグラン)などに出かけて、よそのワンコと遊ばせている。
- 愛犬を連れてキャンプやハイキングなどに出かける。
- わが家の近所には野良猫がたくさんいる。
- うちのコは清潔にしているけれど、他のコがどうしているかまで気にしたことはない。
- 家族のなかに赤ちゃん、小さい子がいる。ペットが接する機会も多い。

以上のチェック項目でひとつでも当てはまる場合は注意が必要です！



## ズーノーシス対策

### まずはノミマダニ予防が第一！

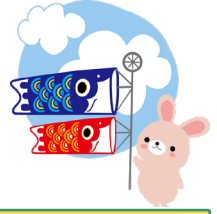
ノミマダニ予防をすることにより、ズーノーシスに感染する可能性がだいぶ軽減します。予防薬や駆虫薬をしっかり服用しましょう。

**ズーノーシスに関するお悩み、ご不安は、**

**診察時に気軽にご相談下さい。**



# 学べるワンニャン語クイズ



問題1：お散歩中に拾い食いをするワンちゃんの気持ちはどれでしょう？（答えは次のページです。）

- ① お腹が減ったわん
- ② 散歩道をきれいにするわん
- ③ なんだろう？興味があるわん

問題2：猫ちゃんの首元をつかむとおとなしくなる。そのときの気持ちは？（答えは次のページです。）

- ① こわいにゃ
- ② 気持ち良いにゃ
- ③ ママみたいだにゃ

## プチ情報

### 『LUSH』がオーストラリアの野生動物救援運動！

十数億匹の野生動物が命を落としたオーストラリアの森林火災。焼失面積は東京都の約30倍ともいわれ、中でもコアラは2万匹以上が焼死したと報じられている（2020年1月）。



出展：<https://rocketnews24.com/>

自然派コスメブランドLUSH（ラッシュ）は1月、被災した野生動物救援と生息環境の再生のために、限定チャリティ商品『オールザワイルドシングスソープ』を販売した。

- ・消費税を除く全額が寄付

動物実験を行わないことで有名なLUSHらしい、動物愛にあふれる今回の取り組み。

『オールザワイルドシングスソープ（税込890円）』の売り上げは、消費税を除く全額が寄付されるそうだ。

気になるお金の流れだが、LUSHが立ち上げたBush Animal Fund（ブッシュアニマルファンド）を通じて、野生動物の救援や生息環境の回復に取り組む草の根団体の助成に使われる。

- ・コアラのかたち

LUSHに足を運ぶと、レジ横にズラリと黄緑色の『オールザワイルドシングスソープ』が並んでいた。近づいてそれらを注視すると、コアラを形どっているではないか。

思わずニュースで目にした、傷つき弱々しい姿のコアラたちが頭に浮かび、涙があふれる。

こちらの商品、コアラの好物であるユーカリゆかりのユーカリオイルを使用しているが、その情報だけでも胸がいっぱいである。

この石けんひとつひとつには、おそらく多くの人の思いが籠っていることだろう。

日本から遠く離れたオーストラリア。しかし、火災の事実を知ってしまったからには、目を背けることはできない。

今回のLUSHの活動は、私たちに何ができるかを考える、一つの手がかりではないだろうか。

## 答え

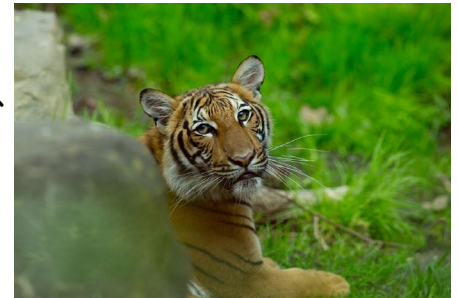
問題1：③ 犬は目の前にモノが落ちてると、なんだろう？と興味をひかれます。そして本能的にニオイをかいで、食べられそうなら食べてしまいます。有害な物を飲み込む可能性もあるので注意が必要です。

問題2：③ 子猫の時、母猫に首筋をくわえられて運ばれます。急所でもある首筋をつかまれると、大人しくなる習性はおとなになっても残っています。

## プチ情報

### トラが新型コロナウイルスに感染、ペット以外で初

米ニューヨーク市のブロンクス動物園で飼育されているトラに新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の検査を行ったところ、陽性反応が出たことが明らかになった。



出典：<https://natgeo.nikkeibp.co.jp>

検査したのは1頭だけだが、このほか6頭のネコ科動物に症状が認められるという。現地時間の4月5日午後、米農務省が発表した。

「私たちの知る限り、人から（野生）動物にCOVID-19が感染した初のケースです」と、ブロンクス動物園の主任獣医ポール・カレ氏はコメントした。

陽性反応が出たのは、ナディアという名の4歳のマレートラだ。感染経路はわかっていないが、動物園は3月16日から閉園しており、おそらく無症状の飼育員から感染したと思われる。

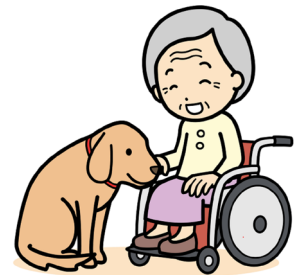
これまでに、ペットに陽性反応が出たケースは報告されている。香港ではポメラニアンとジャーマンシェパード、ベルギーではイエネコが感染した。ただしペットから人への感染例はなく、専門家はペットと生活する飼い主にまずは落ち着くよう呼び掛けている。

イエネコや野生のネコに感染するネココロナウイルス（FCoV）の存在は知られていたが、新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）がネコにも感染するかどうかは最近まで不明だった。中国の新たな研究で、ネコからネコへも感染が広がる可能性が示唆されたことから、他にも感染する動物がいるかどうかの研究が急がれている。

## プチ情報

### 偉大なるわんちゃんの癒し効果

今や私たち人間の生活になくしてはならない動物たち。どんな時でも私たちに癒しをくれる。



出典：<https://www.tyoju.or.jp/>

認知高齢者に対して犬との触れ合いを実施した群と実施していない群とを比べた研究で、精神的ストレスがあると上昇する唾液アミラーゼ活性値が動物との触れ合いを実施した群で有意に下がっていることがみられた。

また、うつ状態を調べるテストでは、動物と触れ合いをした群でうつ状態の割合が少なかったことからストレスの緩和とうつ状態の改善に効果があると言える。

ペットとの触れ合いで得られる効果は、動物と触れ合うセラピードッグの訪問など、広義のアニマルセラピーでも期待され、認知症を含む高齢者への取り組みの一環として多くの施設で実施されている。

在宅の増加で日本でも今後ますます需要が増え、ペットと楽しい毎日を過ごす人々が出てくるでしょう。

## 本の広場

### その道のプロに聞く 生き物の持ち方

(生き物カメラマン 松橋利光著)



出典 <https://www.amazon.co.jp/>

生体に負担にならないように持つ、  
というのはシンプルですが意外と知られてい  
ません。

この本に紹介されている生き物たちは、  
飼育する機会が少ないものも混ざっていま  
すが、  
彼らを「触るとこういう行動をする」とい  
うことを学ぶにはとてもよい本です。

写真集として眺めるだけでも楽しいです。

**「持ち方」という観点が珍しく、  
生き物好き & 図鑑好きも大満足の1冊です。**